

2022年2月17日

利用者様・ご家族様

関係者 各位

社会福祉法人京福会 理事長 田畑陽一郎

ケアタウン安暮里 センター長 池澤 守

新型コロナウイルス感染者に関するお知らせ

謹啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、ケアタウン安暮里のショートステイご利用者様 1名様が新型コロナウイルスに感染したことが判明いたしました。感染拡大を防ぐ観点から感染が判明した経緯を下記の通りご報告いたします。

2/12 (土) A様ショートステイご利用開始。到着時の体温 37.0°C。厚手の上着を着用。

2/13 (日) 14:45 からの入浴後、15:20 に意識喪失。体温 36.9°C。頭痛や嘔気なく下肢挙上で様子を観察する。19:00 に 37.2°C、21:30 に 37.7°Cに上昇したためクーリングを行い、25:30 に 37.0°Cに低下。(保健所により 2/13 が発症日とされる。)

2/14 (月) 6:00 に 36.6°C、9:00 に 37.1°C、13:10 に 38.3°Cに上昇、クーリング行うも 14:00 に 38.6°Cに上昇。痰がらみと咳症状あり。17:00 に抗原検査キットで陽性が判明。利用者様全員を居室待機とし、夕食の提供から使い捨て容器で居室対応とした。A様の対応について保健所に相談したところ翌日に発熱外来の受診を勧められる。発熱以外の症状はなく自室で休まれていた。

翌日以降のショートステイご利用は一時中止とする旨、利用予定者にご連絡した。

当日勤務の職員 13名と滞在中の利用者様 15名様全員に抗原検査を実施し、全員の陰性が確認された。また 2/12-14 にチェックアウトされご自宅に戻られた 6名様のうち 5名様に抗原検査キットをお届けしご自宅での検査を依頼。(もう 1名様は体調不良がないため検査を辞退される。) 5名様全員の陰性が確認された。

併設のデイサービスの活動空間は別であるが、ショートステイ利用者様の抗原検査での陽性が判明したことを個別に電話連絡し、希望者のみ 2/15 のデイサービスのご利用を受け入れることとした。

2/15 (火) 前日に検査できなかった職員に抗原検査を実施し、ショートステイ生活相談員、看護職員、介護職員全員の陰性が確認。A様は市内の医療機関への入院が決まり、13:00 にケアタウン安暮里の社用車で搬送。社用車に乗るまではフロア内に他の利用者様がいないようにし、社用車は車内空間に区切りを設け、搬送対応にあたった職員はマスク・手袋・ガウンを着用した。A様は入院先の医療機関で PCR 検査を受検。検査結果は翌日昼過ぎに判明するとの説明があった。

2/16（水）入院先の医療機関より PCR 検査の結果、陽性であるとの連絡があった。保健所からの聞き取り調査により、他の利用者様、職員全てに濃厚接触者はいないとの判断だったが 2/13 の意識喪失時に対応した職員 2 名と下痢便の排泄介助に対応した職員 1 名を 2/17 は自宅待機とした。また大事をみて 2/20 まではショートステイの全フロアを感染区域とするゾーニングを行い、職員はヘアークャップ、フェイスシールド、マスク、手袋、ガウン着用で業務にあたることとした。

現在までのところ、他の利用者様で発熱等の症状がある方は見られません。
意識喪失時に対応した職員 2 名のうち 1 名が倦怠感と微熱 (37.1℃) があり抗原検査では陰性でしたが 2/17 は自宅待機としています。36.6℃に解熱しています。

以上ご報告いたします。

皆様におかれましては多大なるご心配とご迷惑をおかけし誠に申し訳ございません。
今後も感染が拡大しないよう全力で対応にあたります。

謹白